

令和5年3月15日

菊陽西小学校保護者 様

菊陽町立菊陽西小学校
校長 吉永 公紀

「学校教育に関する評価」アンケートについて

春暖の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察致します。

日ごろから本校の教育活動に対し、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、保護者の皆様におかれましては大変お忙しい中にもかかわらず、令和4年度「学校教育に関する評価」アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。本年度の保護者アンケートはWebアンケートで実施させていただきましたがいかがだったでしょうか。また、学校ではタブレットPCを使って「児童アンケート」も実施しておりますので、その結果も含めて下記のとおりご報告させていただきます。

なお、図1、図2（別紙）に回答いただいたアンケートのグラフを載せております。どうぞご確認下さい。

記

1 全校児童まとめ（図1）

図1のような結果になりました。評価の高かった項目と評価の低かった項目は以下のとおりです。

（1）評価の高かった項目（あてはまる◎、大体あてはまる○） 上位順

あなたは、交通事故にあわないように気をつけていますか。	96%
あなたは、朝ご飯を毎日、食べていますか。	94%
あなたは、自分だけでなく、友達も大切にしていますか。	94%
タブレットを使った学習に楽しく取り組んでいますか。	93%

子どもたちの交通安全に対する意識がしっかりと高まっています。学校だけでなく、家庭でも繰り返しお話いただいているおかげです。さらに、朝夕の子どもたちの登下校を見守ってくださる方々が多くいらっしゃることも大変ありがたいことです。ご家庭でも交通安全や見守ってくださる方へのあいさつや感謝の心が育まれるよう、併せてお話いただけるとありがたいです。

本校区は交通量も多く、住宅街の道路を抜け道として利用するドライバーも少なくはないため、さまざまな危険が予測されます。また、大型工場の建設・操業に伴い、今後は交通量がますます増加する見込みです。今後も、子どもたちが事故や怪我のない毎日を過ごしていけますようご協力をお願いします。

また、朝ご飯については、朝食と学力の相関関係も示されています。基本的な生活習慣の定着は、子どもたちにとって大変大切なものです。学校と家庭が連携して子どもたちの健やかな成長に携わることが最も重要です。今後とも連携した取組を進めて参りますのでご協力をよろしく願います。

（2）改善が必要な項目 下位順

あなたは、道徳の勉強のことで、おうちの人とよく話をしましたか。	62%
あなたは、よく読書をしますか。	68%
あなたは、自分のことが好きですか。	69%

「特別の教科 道徳」については、通知表でも学習の様子をお知らせしておりますが、年に2回の「こころの日」の取組でもご家庭にはご協力をいただいているところです。ぜひ日常の家庭生活の中でも道徳について話をする時間を設け、子どもたちの道徳心を家庭と学校の両方で育成していきましょう。

本年度の児童一人あたりの年間平均読書冊数は70冊（昨年度69冊）でした。個人差はありますが、一年を通していろいろな本の世界と出会うことができました。また、本年度は、PTAお

はなし委員会による読み聞かせを再開することができました。「文字を読み、書かれていることの意味を理解すること」「たくさんの資料の中から必要な情報を探しだし、それに対する自分の考えを持つこと」等は、これからの社会に必要とされる力です。ご家庭でも、家族で同じ時間に本を読む「我が家の読書タイム」等に取り組んでみてはいかがでしょうか。

また、自分自身になかなか自信を持てずにいる児童が多いようです。色々な場面で、「認め・ほめ・励まし・伸ばす」指導を通して、子どもたちの自尊感情を高めていく必要を強く感じています。

2 保護者評価まとめ (図2)

図2のような結果になりました。評価の高かった項目と評価の低かった項目は以下のとおりです。

(1) 評価の高かった項目 上位順

授業参観等の様子から、学校は子どもたちが考える時間を大切にし、分かる授業を行っていると思いますか。	94%
学校は、学校だより、学年・学級通信、各種たより、メール、HP等を通して、教育の方針や情報を分かりやすく伝えていると思いますか。	92%
学校は、人権学習や道徳などを通して、相手の気持ちを考えて行動する子どもたちを育てるために努力していると思いますか。	92%
学校や教室は整備され、教育環境が整えられていると思いますか。	91%

昨年度までに引き続き、本年度も様々な制約の中での学校生活でした。しかし、本年度は2回の授業参観を実施することができました。今後、感染症の枠組みが見直されることで、ますます学校公開の機会を増やしていけることを期待しているところです。

また、本年度も行事ごとへのご家族の参加人数を制限せざるを得なかったために、運動会と学習発表会の動画配信を行いました。たくさんの視聴ありがとうございました。

(2) 改善が必要な項目 下位順

子どもさんは、地域や家庭でもあいさつや返事ができていると思いますか。	72%
学校は、地域の方の協力を得た教育活動を工夫していると思いますか（授業やクラブ活動実施におけるゲストティーチャー等）。	82%
年度当初と比べ、子どもさんはタブレットを活用する力が伸びてきていると思いますか。	83%

子どもたちのあいさつについては、学校運営協議会でも本年度の重点事項として議題にし、児童会活動でも取組に力を入れているところです。朝のあいさつ運動に委員会活動で取り組むなど、正門と南門でさわやかなあいさつを交わし合いました。しかし、地域や家庭での子どもたちのあいさつの様子が十分満足のいくものではないようです。あいさつや返事の大切さについてはご家庭でも話をさせていただいていることと思いますので、今後も家庭と学校の両方で子どもたちの声の大きさや表情など、あいさつの質についても考えを深めさせていきたいと思っています。

今年度も地域の方をゲストティーチャーとして、栽培活動を指導していただいたり、菊陽町のことについて詳しく教えていただいたり、職業について講話をいただいたりしました。また、感染症の心配が大きい時期には、リモートでお話を聞いたりもしました。子どもたちの学びをさらにより良いものにしていくためには、これまで以上に地域の方のお力を貸していただきながら、学びを深めていく必要があると考えます。今後も、様々な教育活動で地域の方々のお力をお借りする場づくりを進めていきたいと思っています。

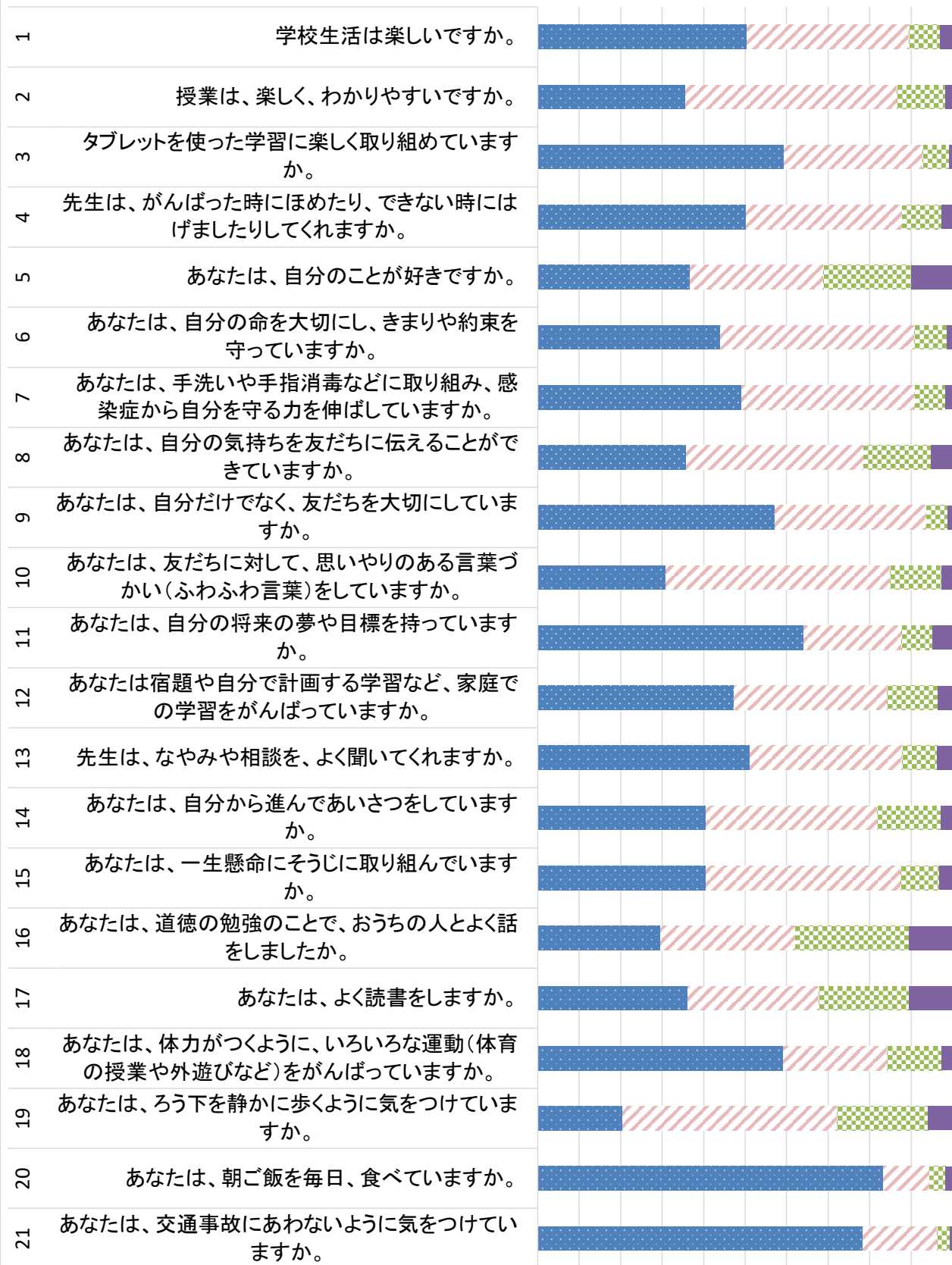
アンケートの実施については大変お世話になり、ありがとうございました。

今後とも、開かれた学校づくりを推進し、地域・家庭と連携・協働した学校づくりを進めて参ります。

1年間お世話になりました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

図1 令和4年度「学校教育に関する評価」アンケート結果（児童）

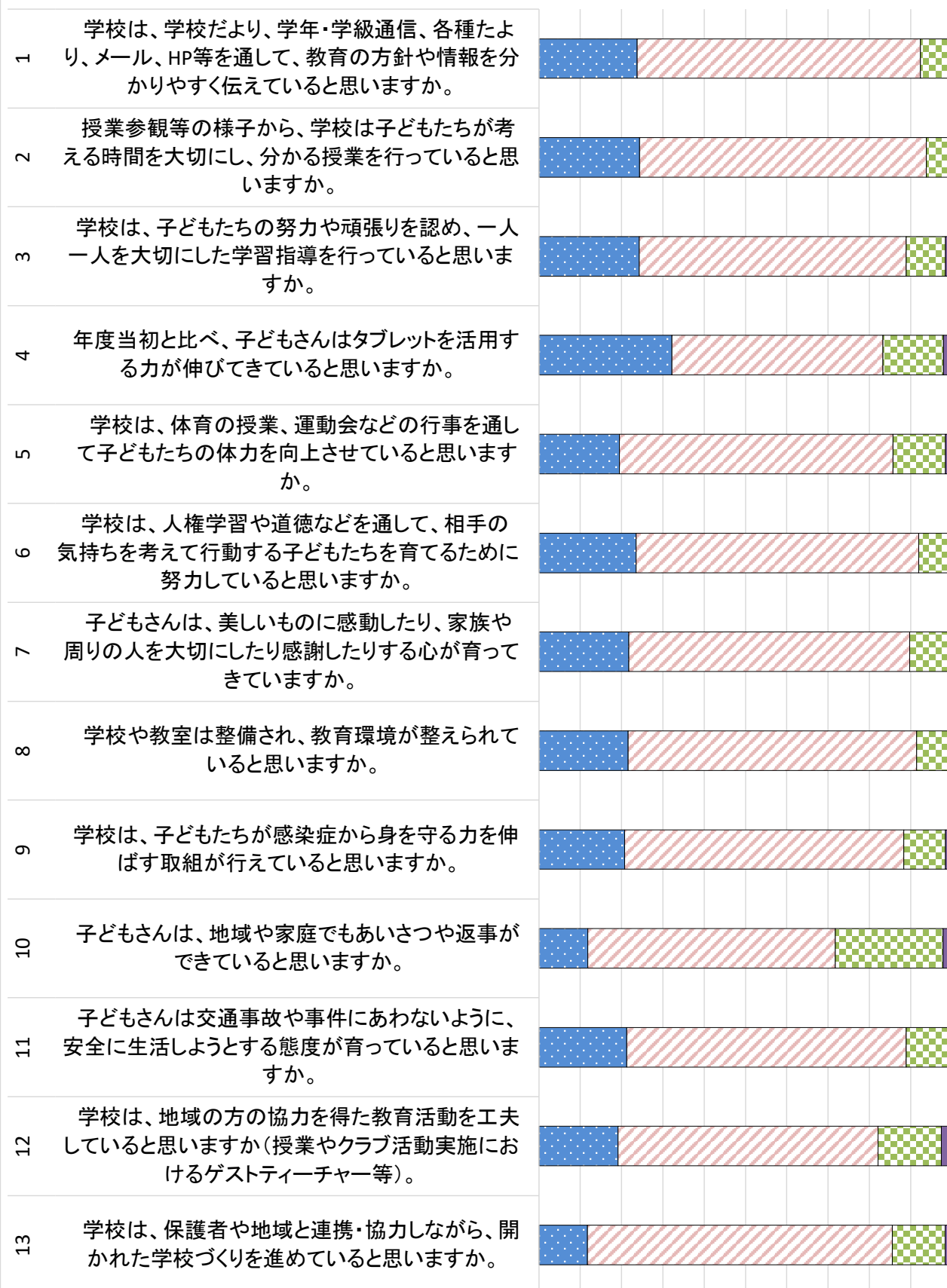
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■◎とてもそう思う ◯だいたいそう思う
 ▼△あまりそう思わない ×まったく思わない

図2 令和4年度「学校教育に関する評価」アンケート結果（保護者）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



●◎とてもそう思う ○だいたいそう思う
△あまりそう思わない ×まったく思わない